

共通科目領域 教育課程の編成及び実施に関する方針

卒業の認定に関する方針		教育課程の編成及び実施に関する方針
構成要素 (コンピテンス)	能力 (コンピテンシー)	
豊かな教養・知識に基づく高い倫理観	〔DP-1〕 社会人として必要な教養と社会科学の知識を修得し、法令遵守の精神と高い倫理観に基づいて、自らの使命・役割を果たすことができる。	〔CP-1〕 「知の技法」に習熟し、それらを駆使して、高度な教養・社会科学の学修を遂行し、法令遵守の精神や高い倫理観を涵養し、自らの使命・役割を探究することができる人材を育成する。
日本及び世界の社会システムを理解し説明する力	〔DP-2〕 日本及び世界の法、政治、行政、経済及びジャーナリズムの仕組みと、それが直面している問題を理解し、説明することができる。	〔CP-2〕 日本大学の歴史を知り、本学が世界の中で有する使命・役割を理解した上で、日本および世界における法、政治、行政、経済及びジャーナリズムの仕組みや諸問題を幅広く見渡し、説明することができる力を養成する。
論理的・批判的思考力	〔DP-3〕 社会科学の基礎的知識を基に、論理的、科学的、合理的かつ批判的な考察を通じて、新たな「知」の創造に寄与することができる。	〔CP-3〕 共通科目群を通じて、論理的・科学的・合理的・批判的考察の重要性や仕方を理解・習得し、社会科学の基礎的知識を基に、これらの思考力を活かし、文章作成や口頭発表によって新たな「知」の創造に挑むことができる人材を育成する。
問題発見・解決力	〔DP-4〕 社会・共同体のさまざまな営みに自ら積極的にかかわる中で、事象を注意深く観察して問題を発見し、解決策を提案することができる。	〔CP-4〕 社会貢献を通じて、問題解決型思考力の大切さやその思考力を社会で活かす技法を学び、今日の社会・共同体の諸問題への解決策を自ら考案しながら、社会人として社会活動に積極的に参加することができる人材を育成する。
挑戦力	〔DP-5〕 法規範をはじめとする社会システムに関する専門的知識を基に、あきらめない気持ちをもって、より良い社会・共同体の創造に果敢に挑戦することができる。	〔CP-5〕 キャリア関連科目を通じて、理想的な社会へのビジョンを持つことの大切さや、自分の専門知識の活かし方、未知未踏のものに取り組む勇気などを学び、自分自身のキャリアを設計・計画していくことができる人材を育成する。
コミュニケーション力	〔DP-6〕 多様な伝統・文化・環境に育まれた他者の気質、感性及び価値観を理解・尊重し、社会・共同体の中で積極的にコミュニケーションを実践し、自らの考えを伝えることができる。	〔CP-6〕 最新のコンピュータ・リテラシーを活用する技法を修得して積極的に国内外の人々とコミュニケーションを実践し、自分とは異なる気質や感性、価値観を有する他者の考えや立場を理解・尊重しつつ、自らの考えを伝えることができる力を養成する。
リーダーシップ・協働力	〔DP-7〕 社会・共同体のさまざまな活動において、より良い成果を上げるために、お互いを尊重し、自らすすんで協働するとともに、リーダーとして協働者の力を引き出し、その活躍を支援することができる。	〔CP-7〕 キャリア関連科目を通じて、長期的なキャリア・プラン作成において自ら決定していく力を発揮し、そのプランや科目の履修等によって得たビジョンにそって、より良い社会・共同体の建設のために率先して行動することができる人材を育成する。
省察力	〔DP-8〕 他者からの評価を謙虚に受け止め、自己の活動がより良い社会・共同体の創造に貢献することができたかを振り返ることにより、生涯にわたり、社会人としての自己を高めることができる。	〔CP-8〕 共通科目群を通じて、リーガルマインドの研鑽に絶えず励むとともに、社会等が抱える諸問題の解決には、他者の提言や批判を謙虚に受け止める必要があることを理解し、より良い社会・共同体の創造のためにそれらの提言や批判を活かすことができる人材を育成する。

〔C P〕 カリキュラム・ポリシー：教育課程の編成及び実施に関する方針

〔D P〕 ディプロマ・ポリシー：卒業の認定に関する方針